

百合台小学校学校経営の基本構想図

市川市教育振興計画（第4期）

人をつなぐ未来へつなぐ市川の教育

基本方針

- I 子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進
- II 学びの質の向上と学びの保障の実現
- III ともに支え合う学びの環境整備

百合台小学校 教育目的

本校の教育は、人間形成の基本である「知」・「徳」・「体」の調和のとれた発達を図り、未来へ向かって社会の中でたくましく生きていくことのできる子どもの育成を期して行う。

児童の実態

- ・明るく、素直で学校生活を楽しんでいる。
- ・概ね落ち着いた学習態度が身に付いている。
- ・国語、算数ともに学力の定着に課題がある。
- ・考えは持っているが表現することに慣れていない。

地域の実態

- ・代々この土地に住んでいる住民と、新しい住民とが混在している。
- ・地域や保護者が学校に対して協力的な方が多い。
- ・起伏に富んだ土地で坂道や細い路地が多い。商店街などは道幅が狭いの交通量が多い。

1 学校教育目標

かしこく やさしく たくましく生きる子どもの育成 「人と関わる力を育てる教育活動の推進」

2 経営方針

一人ひとりの子どもたちが「学校に来て楽しかった。また、明日も楽しみだ」と期待できる学校づくり

- 1 あいさつができる明るく楽しい学校
- 2 子どもが生き生きと教育活動に取り組む学校
- 3 安全安心で教育環境の整った学校
- 4 保護者・地域から信頼される学校

3 めざす子ども像

豊かに学び、力をつけて伸びる子 思いやりをもち、みんなとなかよくできる子 最後までがんばる体をつくる子

4 経営の重点

確かな学力 「勉強がわかる」

- ①学習習慣の確立
 - ・学習の方法や決まりがわかる（授業の流れ、話を聞く姿勢、学習規律）
 - ・自主的な家庭学習の励行（自学ノートの工夫）
- ②学習内容の確実な定着
 - ・教材・教具の活用と資料の充実・共有
 - ・ICT活用の促進
 - ・少人数指導、教科担任制、生徒指導の機能を生かした授業展開
- ③思考力・判断力・表現力等の育成
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（粘り強く学習に取り組む姿勢）
 - ・身に付けた知識や技能を活用していく力を高める問題解決型の学習の充実
 - ・朝学習の活用
 - ・体験的学習の計画的な推進
 - ・外部人材の活用

豊かな心 「仲良く活動する」

- ①人と関わる力の向上
 - ・相手を尊重した言葉遣い、挨拶の励行
 - ・異年齢交流の推進
 - ・交流学习の充実（幼小中高連携含む）
 - ・道徳教育、人権（福祉）教育の充実
- ②安心感のある居場所づくり
 - ・居心地の良い校内環境
 - ・教育相談の充実
- ③キャリア教育、環境教育、国際理解教育、伝統文化に関する教育の充実
- ④読書活動の充実
 - ・隙間時間の読書習慣づくり
 - ・読み聞かせの充実
 - ・図書館の学習センターとしての機能の充実

健やかな体 「体も気持ちも元気よく」

- ①体力の向上
 - ・正課体育と日常的な体力づくりの充実（正課体育まとめ取り、すこやかタイムの活用）
- ②望ましい生活習慣の確立
 - ・ヘルシースクールの推進
 - ・食育の充実
 - ・日常的な衛生習慣の定着（手洗い・うがい・換気など）
- ③安全に対する意識の高揚
 - ・危険予知能力、危機回避能力の育成
- ④学校事故の防止
 - ・適切な施設管理
 - ・適切なアレルギー対応、感染症対応
 - ・「百合台っ子の一日」の徹底

保護者・地域・関係機関との連携、保護者・地域へのスピード感のある対応
多様な教育ニーズへの対応

学校運営協議会
地域学校協働本部

防災拠点連絡協議会

- ①保護者・地域の方との積極的なコミュニケーションと連携
- ②学校評価の活用
- ③保護者・地域の方との連携で守る子どもの安全
- ④豊かな教育活動のための地域の教育力の活用
- ⑤必要な支援への迅速な対応
- ⑥特別支援教育の推進、不登校児童への対応

PTA、地域支援者

公民館、コミュニティクラブ

自治会・子ども会

教育センター・児童相談所・子育て支援課など

9年間を通しての子どもたちの育成

第三中学校との連携の強化

- ・ブロック研修会の充実
- ・合同引き渡し訓練の実施
- ・学びや育ちの連続性
- ・イエロー（オレンジ）リボン運動 等